

3 平成30年度 生活支援体制整備事業

地域での取組み（第2層協議体）

地区	地域福祉推進会議	小地域での話し合い	実施・参加したイベントなど
新川	2回 ・地域の交流・活性化の為の具体的な取組み	8回 ・多世代交流について	・「ふれあい処はななり」たのしい折り紙教への参加（子供と高齢者との交流） ・「おやじの会」親子ふれあい餅つき大会への参加（レクレーション手伝い）
西端	2回 ・地域における見守りの推進 ・地域交流の場づくり	5回 ・地域における見守りについて ・地域で気になる方や活動の周知 11回 ・地域交流の場について	・支え合いマップづくり（モデル地域にて）3回 ・「cafe ちゃのま」発足（H30年11月より月1回開催）
旭	2回 ・多世代交流の場づくりについて	4回 ・多世代交流と地域活性化を考える	・寺ヨガ（東正寺）見学 ・「日進みらいの会」みらいカフェ見学
棚尾	・地域住民により「棚尾まちおこしの会」が発足。定期的に地域のことを考える機会が設けられているため、地域福祉推進会議の開催はしない。	16回 ・生活支援コーディネーターが「棚尾まちおこしの会」（自主防災部会・にぎわいづくり部会）への参加	・たなお村まつりにグループホーム入所者が参加 ・認知症サポーター養成講座 ・認知症高齢者声かけ訓練
中央	2回 ・多世代交流、地域とのつながりづくりについて	12回 ・多世代交流について ・「多世代さつまいも作り」について小地域で検討（道場山地区・天道保育園）	・幼稚園の七夕祖父母会へ老人クラブが参加 ・幼稚園の運動会に老人クラブが参加
大浜	1回 ・気軽に繋がるために、身近にあるとよいもの、取組みについて	3回 ・お気軽相談サロンについて	・お気軽相談サロンサポーター養成講座

・地域福祉推進会議出席者：約30～50名

・小地域での話し合い出席者：約10～20名